

脊椎脊髄疾患の治療成績に関する多施設後向き研究に関する ご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>整形外科</u> 職名 <u>准教授</u> 氏名 <u>渡辺 航太</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3812</u>
実務責任者	所属 <u>整形外科</u> 職名 <u>助教</u> 氏名 <u>大久保 寿樹</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3812</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2011 年 11 月 8 日より 2028 年 3 月 31 日までの間に、整形外科を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20110142

研究課題名 脊椎脊髄疾患の治療成績に関する多施設後向き研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部整形外科・慶應義塾大学病院整形外科

北里研究所病院、保健医療公社大久保病院、公務員共済組合立川病院、国際医療福祉大学三田病院
国立村山医療センター、公立福生病院、荻窪病院、川崎市立川崎病院、けいゆう病院、済生会横浜
市東部病院、厚生連伊勢原協同病院、済生会横浜市南部病院、埼玉社会保険病院、那須赤十字病院、
佐野厚生総合病院、東京歯科大学市川総合病院、慶友整形外科病院、静岡赤十字病院、東邦大学衛
生学公衆衛生、浜松医科大学整形外科、獨協医科大学整形外科、名古屋大学整形外科、杏林大学整
形外科、千葉大学整形外科、大阪大学整形外科、防衛医科大学整形外科、九州大学整形外科、東邦
大学整形外科、金沢大学整形外科、稲城市立病院、国立病院機構東京医療センター

Norton Leatherman Spine Center, Louisville, Kentucky, Hospital for special surgery, New York NY, University of California San Francisco, California, New York University, New York NY, International Spine Study Group New York NY, Yonsei University, Seoul National University, Hong Kong University, Washington University

4 本研究の意義、目的、方法

背骨の病気は様々な種類があり、いろいろな年代に起こります。脊椎の手術を行った方が、どのような回復経過をたどるかを研究することは、今後の背骨の病気の治療に役立つと考えられます。本研究の目的は背骨の手術をお受けになった方の病気の種類や年齢、性別、手術方法などと改善の程度を検討することです。また、その方の性別、既往歴、合併症なども調べ、その関係について解析します。

5 協力をお願いする内容

整形外科を受診されたときの情報（年齢、性別、問診結果）及び診療報酬請求書を解析データとして使用させていただきます。新たにご協力いただくことは一切ございません。

6 本研究の実施期間

西暦 2011 年 11 月 8 日～2028 年 3 月 31 日（予定）

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

大久保 寿樹
慶應義塾大学整形外科学教室
東京都新宿区信濃町 35
Tel 03-5363-3812
FAX 03-3353-6597
t.okubo@keio.jp

以上